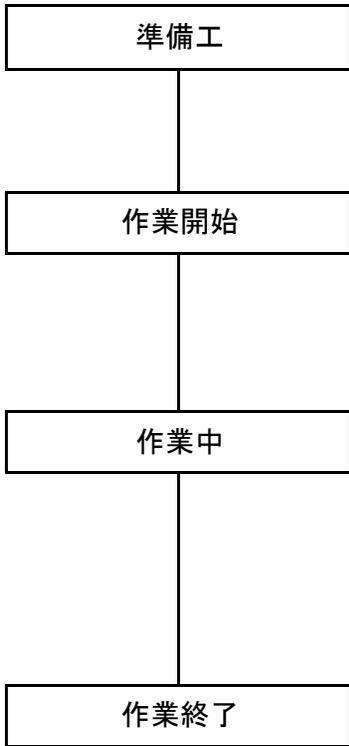


凍結防止剤散布 作業手順



内容	留意事項
車両カバンの準備 使用車両の準備 雪氷基地にて待機	車両カバン内業務用プレート・鍵の有無確認 運行前点検・各装備のチェック・搭載備品の有無確認 (積荷の飛散防止確認) 速やかに出動できる体制をとる
凍結防止剤積み込み 車両乗務員と作業打合せを行う 無線開局を一宮管制室とする	積荷剤・液の確認 有資格者によりクレーン作業を行う 吊り荷の下には入らない 作業指示の再確認を徹底する
通行車両に注意し作業を開始する 作業中は通行車両との安全車間距離を確保する 天候・路面状況に変化が有れば速やかに雪氷本部に無線連絡 を入れ指示を仰ぐ 各基地に到着したら雪氷本部に無線を入れ以後の指示を仰ぐ	交通量に注意し制限速度を守る事 後方確認をしっかり行い車間距離をしっかりとする (標識表示は作業中は作業中 →、回送中は凍結注意とする) 助手は散布状況の確認をする 天候・路面状況の変化に注意する 作業指示に従い安全に心がける
一宮管制室に無線を入れ閉局をする 使用車両の給油・洗車・片づけの確認をする 車両カバンの返納	車両の燃料等注意する 運行後点検・各装備のチェック・搭載備品の有無確認 車両カバン内業務用プレート・鍵の有無確認

注意事項 車両点検を行い、作業指示にすぐに対応できる体制で待機する
 有資格者による作業を行う
 クレーンの吊り荷重を守る
 散布中は一般車に充分注意をする
 車両等の不具合な箇所はすぐに報告し対応する
 基地周辺歩行時の転倒防止対策として当日の気象予測により、降雪・路面凍結が想定される場合において、各基地長の判断で定期的に凍結防止剤を散布しておくとともに、定期的に、自身が使用してる靴底の溝を確認しておく。
 体制開始時にKY活動を行うこととする。
 基地内(建物及び敷地)で作業を行う際は、必ずヘルメットの着用をする。